

平成26年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 大阪府立佐野高等学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等教育学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒598-0005  
大阪府泉佐野市市場東2丁目398

E-mail : sano-hs@sbox.pref.osaka.lg.jp

Website : http://www.osaka-c.ed.jp/sano/

児童生徒数：男子 430名 女子 641名 合計 1071名  
 児童・生徒の年齢 15歳～18歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

## 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

(1) 主に海外との交流活動

- (1) グアムへの修学旅行を通しての異文化理解（2年生対象11月実施）
- (2) 夏季オーストラリア異文化体験・語学研修（7月20日～8月2日）
- (3) 夏季イギリス異文化体験・語学研修（7月19日～8月4日）
- (4) 大阪府・カリフォルニア州交流事業 5名の生徒を派遣（3月、2週間）
- (5) 李秀賢氏記念交流事業（韓国高校生20名の受け入れ、1月30・31日）
- (6) 台湾からの高校生訪問団受け入れ事業
- (7) ユネスコスクール日中ふれあい交流事業（12月20日・21日）
- (8) デンマークユネスコ委員会主催”Youth Conference for Global Citizenship”へ生徒2名が参加（10月26日～31日）

(2) 人権学習において

- (1) 1年生において、元青年海外協力隊員による出前授業（10月実施）
- (2) 2年生において、グアム修学旅行の事前学習（多文化共生について年2回）

(3) 授業において

- (1) 授業1年生「国際理解」（1年国際教養科必修）
  - (2) 授業2年生「国際理解」（2年国際教養科必修）
- 授業で取り上げた主なトピック：「開発と貧困」「人権」「熱帯雨林」「平和と紛争」

(4) 国際教養講座の実施

- (1) 1年生対象 講師 林家染太氏「英語落語」の鑑賞と発表
- (2) 1年生対象 講師 劇団「AlphaBet City!」 英語劇の鑑賞と発表
- (3) 2年生対象 講師 石川 洸 氏（青年海外協力隊員）国際協力活動について
- (4) 2年生対象 講師 ヴァージル・ホーキンス氏（大阪大学大学院准教授）  
コンゴー見えない世界の紛争と情報の流れについてー
- (5) 3年生対象 講師 鬼丸昌也氏（NPOテラ・ルネッサンス代表）  
「こうして僕は世界を変えるために一步を踏み出した」  
※本事業はユネスコスクールESD助成金により実施

(5) 生徒会による活動

- (1) ユニセフへの募金活動
- (2) ペットボトルキャップの回収

(6) ユネスコ部の活動

- (1) 大阪ユネスコスクールネットワークでの協同プロジェクト：  
「ユネスコスクール世界大会・高校生ESDフォーラム」に向けて年間5回の事前セミナーとフォーラム大会の運営（11月2・3・4日）

- (2) 文化祭での啓発活動、NGOへの募金活動
- (3) 大阪市内（釜ヶ崎地区）での炊き出しボランティア活動
- (4) りんくう花火大会実行委員への協力活動（月1回の海岸清掃）
- (6) stand up take action キャンペーンへの参加

（7）他教育機関、NPO等との協同事業

- (1) 泉佐野市立中央小学校へ国際理解の出前授業
- (2) NPO泉佐野地球交流協会主催の国際交流イベントへの協力
- (3) 堺市国際交流イベント「インターナショナルカーニバル」への参加協力
- (4) 関西国際交流団体協議会主催「One World Festival」(2月)および「One World Festival for Youth」(12月)への参加

（8）各種コンクール等への参加

- (1) JICA主催「高校生国際協力エッセイコンテスト」  
応募者約160名 特別学校賞受賞
- (2) ユネスコスクールESD作文コンテスト応募
- (3) 大阪ユネスコ協会主催「国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール」出場、1名が優秀賞を受賞

（2）活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ \_\_\_\_\_ ）